

組織的な若手研究者等海外派遣プログラム報告書

氏名： 鮫島弘光	提出日：平成 23 年 9 月 10 日
東南アジア研究所における職名：特定研究員	
* 右記の該当する職位に○をつけて下さい。(講師・助教・助手・ ポスドク ・博士課程学生・修士課程学生・学部学生)	
派遣先の研究機関等(調査を実施した国名・機関名及びカウンターパートの研究者名)：	
マレーシア・サラワク森林局 Mohamad Kodi 氏	
マレーシア・サラワク大学東アジア研究所 Abdul Rasid Abdullah 氏	
* 派遣先の研究機関等の種類について右記の該当する箇所に○をつけてください。(大学・研究機関・企業・その他)	
派遣期間：平成 23 年 6 月 17 日 ～ 平成 23 年 6 月 29 日 (派遣日数：13 日)	
研究活動等の主な内容(該当する番号に○をつけてください。複数可)	
①研究・実験、②フィールドワーク、③セミナー、④インターンシップ、⑤サマースクール等の講習、 ⑥学会出席 、⑦単位取得等、⑧その他	
研究活動の主な領域(該当する番号に1つ○をつけて下さい。)	
①人文学、②社会科学、③数物系科学、④化学、⑤工学、 ⑥生物学 、⑦農学、⑧医歯薬学、⑨総合領域、⑩複合新領域	
派遣の概要(500～700 字程度)	
2011 年 6 月 17～25 日 マレーシア・サバ州・コタキナバル Bornean Carnivore symposium に参加。発表を行う	
6 月 26 日 マレーシア・サラワク州・ビンツール 現地コンセッション会社との打ち合わせ 石川基盤 S のための打ち合わせ	
6 月 27 日～28 日 マレーシア・サラワク州・クチン 石川基盤 S のための打ち合わせ	
事業に係る研究成果(500～700 字程度)	
Bornean Carnivore symposium においては Malay Badger の分布について発表をするとともに、他の研究者と情報交換を行った。発表の内容は年内に論文化して投稿する予定である。 またその後のビンツール・クチンにおいては 8 月の基盤 S の調査(20 人が参加)のためのマレーシア・サラワク大学東アジア研究所 Abdul Rasid Abdullah 氏や Jayl Langub 氏などと打ち合わせを行った。	